

東京薬業
厚生年金基金の
加入事業主様

OVAL NEWS LETTER

※東京薬業厚生年金基金の「後継制度;共通DB」、何が問題なのでしょうか※

後継制度(共通DB)では、**従業員一人当たり約60万円の“無駄な出費*”**を強いられます。(※共通DBでの特別掛金0.7%の負担総額推計)なぜこれが“無駄”なのでしょう。

現役社員が挙げる将来の収益金を、過去の退職者への年金給付に回すことになるからです。

他社の退職者も含めて基金全体で**約6万人の受給者に終身給付を継続**するのが、後継制度(共通DB)で、**そのために現役社員の稼ぎから約60万円を供出する**という構図です。

基金制度の意義は、「**業界の相互扶助**」共同運営で加入者の福利厚生を向上・業界の結束を強化(2016年7月の説明資料より)との説明です。しかし、後継制度の実態は、**受給者の権利を優先**(受給者は終身給付を継続、加入員は給付期間は最長20年)し、そのための負担は現役社員の将来収益から拠出という、**現役が高齢者を支える構図**が続きます。しかも約6万人の受給者の約2割程度は、出身企業が既に基金に加入していない“**親なし受給者**”で、後継制度ではその方々の分も支えなければなりません。

この構造的問題に気付いた企業が増えています。これまで無知・無関心であっても構いません。企業経営者様、管理担当役員様、総務部長様、あるいは労働組合委員長様にお伝えしたいことは、「**何が問題なのか?**」ということ、**今からでもご自身の目と耳でご確認して頂ける機会があるということ、そしてまだ間に合うということ**です。

今回の
テーマ

“東京薬業厚生年金基金”の後継制度が抱える問題と、加入企業の第三の選択肢を、セミナーで解説します。

「後継制度(共通DB)」加入に同意しない事業所が増えています。何故でしょうか?

後継制度が抱える構造的問題点に気が付いたからです。その結果、「代行返上=全事業所移行」には同意しない(移行しない)、また「任意脱退」もしないことを意思表示しています。

“後継制度への移行・加入に同意しない事業所は任意脱退してもらいます”という、実質的には脱退を強要するようなことは、基金制度の主旨に即していないのではないのでしょうか。

加入各事業所の意向と要請に真摯に耳を傾けて、各社の個別事情や自主性を尊重する姿があるべき民主的運営ではないのでしょうか。

本音では基金から離脱したいのだが任意脱退すると多額の負担が発生するので、仕方なく後継制度に移行加入することにした、という事業所があれば、セミナーご参加をお奨めします。

👉裏面に続きます。こちらも大切です。必ずご覧ください。

少人数限定の特別セミナーご案内は裏面をご覧ください。

東京薬業
厚生年金基金の
加入事業主様

OVVAL NEWS LETTER

オーヴァル
特別セミナー

“東京薬業厚生年金基金”の後継制度が抱える問題と、 加入企業の第三の選択肢とは

これまで上場企業を中心に200社以上の基金問題解決を実現し、多数の厚年基金の解散や移行も支援してきた実績と経験を踏まえて、問題解決のノウハウをご提供します。

本セミナーの内容を一部紹介すると、

- (1)新年金制度が抱える問題；①逆ザヤ赤字給付、②運用リスク、③連帯債務
- (2)『代行返上』＝全事業所で制度移行とは (3)「任意脱退」以外の選択肢は？
- (4)会計・経理処理(簿外債務の扱い) (5)自社制度での健全な対応

参加特典として①下記の書籍無料進呈、②個別無料診断をご提供します。

1回に5社(10名)限定で先着順受付となりますのでお早めにお申し込みください。

オーヴァル・リスクマネジメント・サービシーズ
日本支社代表 宮原英臣

追伸：100%全額返金保証します。セミナー内容には絶対の自信を持っておりますが、万が一ご満足いただけなければ、参加費を全額返金します。ご遠慮なく会場スタッフにお申し付け下さい。

参加申込書 下記にご記入の上、フリーダイヤルFAXでお申込みください。受付後、詳細ご案内します。

開催日時	ご希望の参加日時に✓してください。資料提供のみのご要望も受け付けています。 <input type="checkbox"/> 第1回5月19日(金)15:00~17:00 <input type="checkbox"/> 第2回5月24日(水)15:00~17:00 <input type="checkbox"/> 参加できないがセミナー資料を希望(後日、郵送いたします)		
場所	参加お申込み企業様に追ってご案内申し上げます。(新宿または日本橋の予定)		
参加費	1社(2名)・5,000円(消費税込み) *下の書籍を進呈(1社1冊)		
貴社名	ご住所	〒	
ご連絡先	Tel;	Fax;	E-Mail @
ご氏名(お役職)	()		
ご氏名(お役職)	()		

おすすめ書籍

「厚生年金基金の解散手続と退職金制度の見直し」を日本法令社から昨年8月に出版しました。基金解散が相次ぐ中で、厚生年金基金と自社の退職金制度をどう位置づけるのか、解散後の従業員福利厚生制度をどう考えるのか、等々を実務面からも分かりやすく解説しています。



講師プロフィール

【講師略歴】 宮原英臣 (みやはらひでおみ)
オーヴァル・リスクマネジメント・サービシーズ 日本支社代表
1977年京都大学(経済学部)卒、三菱商事等を経て2003年から現職。
リスクマネジメント観点からの人事労務関連分野を主軸とする経営コンサルタント。厚生年金基金問題の第一人者として、メディア講演・寄稿をはじめ、自民党や民主党での内部勉強会講師も務める。著書に「年金倒産」(プレジデント社)、「厚生年金基金解散手続&退職金制度見直し」(日本法令社)。



申込書送付先 F A X 番号 (フリーダイヤル・24時間受付)

0120-086-504